

No.51号

社教連会報

発行 社団法人 全国社会教育委員連合

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-3
文部科学省分館内 TEL 03-3580-0608

子どもと自然体験

法社団
全国社会教育委員連合会長

宮 越 道 晃

宮越道晃（みやこし どうこう）
 昭和三年生まれ
 駒沢大学予科修了
 高等学校教員を経て
 秋田県生涯学習センター所長
 秋田県社会教育委員連絡協議会会长
 ABS秋田放送番組審議委員長
 平成十四年二月から(社)全国社会教育委員連合会長



私は日本の少年自然の家での二泊三泊の体験に比して、一ヶ月という期間で心身ともに逞しくなつて帰つてゆく少年たちが羨ましくもあつた。

親子の触れあいも大切だが、その間、親と離れていることも、逆にお互いの存在を考え合ういい機会になるかも知れないとも思った。

夏は子どもたちにとつて自然体験の好機だが、今年の北国は雨の日が多く、ようやく夏空が戻つたのは、二学期が始まつた日からだつた。大自然の中を存分に飛び回らせてやりたかったのに、何とも残念であつた。それにつけても夏になると憶い出るのは、以前に訪ねたことのあるシリヤのビオネールキャンプ場のことである。いさか古い話で恐縮だが、ロシアがまだソ連の頃、秋田県の青年たちと何回かソ連を訪ねる機会があつた。

その際に見せてもらつたのだったが、そのキャンプ場はハバロフスクの郊外、白樺の林に囲まれた広大な敷地にあつた。キャンプ場といつて離れ、思い思いの活動に心ゆくまで打ち込む。指導は、これも長期休暇ない。立派な宿泊棟や体育館、図工

がいくつもある。

私達の到着を門の前で待つていてくれた、若い小柄な女性がいた。小さな麦藁帽を頭にちょこんと載せた笑顔が愛くるしかつた。その所長さんだつた。

ロシアになつてからることはわからぬが、その頃の学校の夏休みは二ヶ月。子どもたちはその半分をビオネールキャンプ場で過ごす。ビオネールは、その思想を別にするわが国の子ども会である。

子どもたちはその長い期間親元を離れ、思い思いの活動に心ゆくまで打ち込む。指導は、これも長期休暇ない。立派な宿泊棟や体育館、図工

北から南から

山形

県社会教育研究大会を
公民館大会と合同で成功裡に開催

山形県社会教育委員連絡協議会会長

舛田忠雄



当協議会は、平成8年に設立。県及び市町村の社会教育委員約五五〇名の会員で構成。

会費は、一人年二、〇〇〇円で、約一二〇万円程度の予算規模となっている。小規模予算の厳しい中ではあるが、県社会教育研究大会、会報の発行等は、これまで何とか支障なく実施してきたところである。

当協議会の活動の中で大きな事業は、県社会教育研究大会である。平成一三年から県公民館大会と合同で開催することになった。これは、①これから社会教育は、人（社教委員など）と施設（公民館など）とが協力して対処すべき課題が多いこと、②運営主体とともに、県・市町村で、また開催時期も同時期であるため、大会の運営者（ブロック単位）、参加

者にとつても、別々の開催は負担が大であること、③地方公共団体の財政も厳しいため、今後補助金、負担金が減額され、単独開催ができなくなることが予想されること、等から合同開催が提起されたものである。初めての合同大会も成功裡に終了し、両団体とも総括したところ、今後も合同で開催することに決定している。

当協議会の活動の中で大きな事業は、県社会教育研究大会である。平成一三年から県公民館大会と合同で開催することになった。これは、①これから社会教育は、人（社教委員など）と施設（公民館など）とが協力して対処すべき課題が多いこと、②運営主体とともに、県・市町村で、また開催時期も同時期であるため、大会の運営者（ブロック単位）、参加

者にとつても、別々の開催は負担が大であること、③地方公共団体の財政も厳しいため、今後補助金、負担金が減額され、単独開催ができなくなることが予想されること、等から合同開催が提起されたものである。初めての合同大会も成功裡に終了し、両団体とも総括したところ、今後も合同で開催することに決定している。

この準備のことも含めて、最近の群馬県社連の動きをお知らせします。群馬県でもご多分に漏れず、予算の面では厳しく、市町村の法令外負担金は漸減の方向です。

しかし、県補助金は事務局の努力で減っていないばかりか、反対に「新任社会教育委員研究集会」を認めていただいて、この事業補助が増えていきます。

また、全国社会教育委員連合の基

この方法の便利な点は、ほとんど市町村が、社会教育委員の人数分の一括納入に協力してくれることで、一方、大変な点としては、納入時間が、市町村によりバラツキがあり、年度末近くになるところもあること、また、昨年度までであるが、一部の

本県における社会教育の振興と当協議会の活性化は、会員である社会教育委員の意識のあり方と活動状況に大きく左右されると考えている。

市町村では、社教委員から個々に納入されるため、その確認作業が大変なことであった。

群馬

昨年から会費の徴収に踏み切る

群馬県社会教育委員連絡協議会会長

大西康之



来年の奈良県に続き平成一六年の全国社会教育研究大会は関東甲信越静の担当で今回は群馬県が順番になりました。そして、昨年、県社連として会費の面では厳しく、市町村の法令外負担金についての寄付金では遅れを取り戻したいと一昨年寄付を募つて追いで今年も合同で開催することに決定してきました。

この準備のことも含めて、最近の群馬県社連の動きをお知らせします。郡市代表理事が一致協力して事に当たっていただき、最初の年から会費の全額徴収ができ感謝しているところです。

また、家庭や地域の教育力の低下が叫ばれる中、各社会教育委員の役割や今後の社会教育行政の進む方向等のテーマを各方面の意見を参考に設定し、毎年、総会開催時を利用して講演による研修を実施している。会費の納入は、毎年総会終了後、各市町村に納入依頼し、随時各市町村から納入される。

二年目に入り、市町村だけでなく、県の社会教育委員にも呼びかけてご賛成いただきまして、曖昧だった県の委員も県社連の一員である事がはつきりし、その事も成果と出来ると思っています。

当面、徴収した会費は全国大会の費用に充てるべく積み立てていますが、全国大会の後は他の予算の動向も見ながら研究や新たな企画を進めたいと考えています。

全国大会についてはまだ正式ではありませんので、準備委員会を作つて開催都市を前橋市とし、群馬県民会館を会場とする事や旅行社の決定など準備が始まっています。

群馬県は関東平野から長野県軽井沢、浅間山、谷川岳、そして尾瀬から栃木県の日光に連なる山々に向かって二〇〇〇メートルを超える標高差で次第に標高が上がる地形の中で一大温泉地帯を形成し、古代史などの宝庫でもあります。



福岡

社会教育委員の出番がやつて来た

福岡県社会教育委員連絡協議会会長

川原黎治

一〇〇円で買ったお花をおばあちゃんにプレゼントしたら、私の手を握つて「ありがとう」と何回も言つて涙を流して喜んでくれました。・・・(中略)・

私のお母さんは看護婦です。このホームのようなところに勤めていました。立派な仕事をしているなあと思いました。私も将来お母さんのような看護婦になろうと決心しました。

これは、私どもが進めている小さな町の青少年活動で老人ホームを慰問したときの少女の感想文のあらましである。

今、中央教育審議会から「青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について」(平成十四年七月二九日)の答申がなされ、その中で、個人と社会との関係が薄らぐ中で、社会が難しくなったと、「従来の『官』と

『民』という二分法では捉えきれないと指摘し、奉もいうべきものとして評価されるようになってきている」と指摘し、奉仕活動や体験活動の必要性を強調している。

社会教育委員の主たる職務は教育委員会の諮問に応え、助言することが重要なこととして認識されているが、いま一つは、この制度の歴史的経緯や青少年活動に対する識見や経験を積んだ方々が委嘱されている現実から、ボランティアの性格をより強く持つてることと考えられる。

社会教育委員は青少年活動に直接、指導と助言が出来ることを再確認し、今こそ、青少年活動振興のために、その先頭に立つべきであろう。

福岡県では、目下、知事を先頭に「青少年アンビシャス運動」という青少年の健全育成に関する県民運動を重点施策として展開中であり、子どもたちが地域の中で集い、異年齢交流の中で自然体験や社会体験をして覚える活動を進めている。この運動に呼応して、県下の各地区での社会教育委員の研修や活動においても、

会員的に取り組んでいるところであります。

平成15年度社会教育研究大会のお知らせ

全 国 大 会 (奈良大会)	奈良市内「奈良100年会館」ほか	15年10月8日(水)～10日(金)
大会スローガン：	さあ、語ろう「こころ開いて明日の社会を」	
北 海 道 地 区 (小樽大会)	小樽市民会館	15年10月2日(木)～3日(金)
東 北 地 区 (岩手大会)	花巻市ホテル花巻	15年10月23日(木)～24日(金)
関東甲信越静地区 (神奈川大会)	箱根町レイクアリーナ箱根	15年9月4日(木)～5日(金)
東 海 北 陸 地 区 (三重大会)	志摩郡阿児町ほか	15年10月30日(木)～31日(金)
中 国 ・ 四 国 地 区 (島根大会)	島根県民会館	15年9月11日(木)～12日(金)
九 州 地 区 (熊本大会)	熊本市民会館	15年10月30日(木)～31日(金)

盛りだくさんの

平成一四年度第一回総会

**近藤信司文部科学省生涯学習政策局長
社会教育委員に期待される役割について語る**

平成一四年度社団法人全国社会教育委員連合（略称「社教連」）の第一回総会が、去る五月一〇日（金）、例年のとおり、ホテルフロラシオン青山（芙蓉西の間）において、午後一時三〇分から二時三〇分まで開催されました。

「社教連」の会員は、都道府県および政令指定都市単位に結成された社会教育委員の団体で、現在六〇団体。当日の出席は三二団体、委任状による出席が二七団体でした。

定刻に開会され、宮越道晃会長のあいさつにつづいて、来賓の近藤信司文部科学省生涯学習政策局長のあいさつがありました。

- ・さまざまな経験を生かしたネットワーキング（行政・活動団体間、
- ・地域活動やボランティア活動への積極的な参加、地域資源の発掘
- ・さまざまな経験を生かしたネットワーキング（行政・活動団体間、

第四号議案 第四五回全国社会教育研究大会について

第三号議案 第四四回全国社会教育研究大会（秋田大会）の開催要項について

平成二〇年度には平成一四年度に比べて約二〇〇万円の減収になり、現状の支出（管理費約三九〇万円、事業費約四五〇万円、計約八四〇万円）を続けてゆくと、平成二〇年度

学校・家庭・地域間などの役割があるのではないかと説明されました。

平成一五年度の 全国大会は奈良に決定

小杉山専務理事からの経過報告の後、議長に木下富雄北海道会長を選出、議事に入りました。議案は次五件。いづれも提案のとおり可決承認されました。

第一号議案 平成一三年度事業報告・決算報告について

第二号議案 平成一四年度事業計画案・収支予算案について

第三号議案 第四四回全国社会教

平成一七年度以降
収入が大きく落ち込む

「その他」として「平成一五年度以降の社教連の運営について」事務局から説明がありました。

「社教連」の収入は①基本金利子、②会費、③国庫補助金が三本柱となっています。

このうち基本金利子収入は、近年の低金利により、平成一七年度に大きく約一〇〇万円の落ち込み、その後も年々の落ち込みが予想されます。また国庫補助についても、年々一〇パーセントの削減方針が打ち出されています。

平成一五年一〇月八日（水）～一〇日（金）の三日間、奈良県での開催が承認されました。
第五号議案 顧問の推举について
鈴木勲前会長を会の顧問に推举する案について、満場一致で可決されました。

財政問題

社会教育委員連合 会長表彰受賞者 決まる

一四年度

平成一四年度の会長表彰受賞者として次の六七名の方々が決定しました。おめでとうございます。

表彰式は、平成一四年一〇月九日、全国社会教育研究大会の開会式にあわせて行われます。

受賞者名簿（敬称略）		
都道府県	氏名	所属
北海道	安宅 嘉美	江別市
北海道	伊藤 公盛	雄武町
北海道	坂田 知也	えりも町
北海道	中島 幸子	七飯町
北海道	長谷川 真	中標津町
青森県	櫛引重次郎	三殿村
岩手県	駒木小次郎	一戸町
岩手県	小林 光子	湯田町
岩手県	佐々木光榮	津山町
宮城県	秋田県	田代町
秋田県	木越 信男	横山
福島県	佐藤 賢一	飯豊町
茨城県	中根 時男	安達町
栃木県	滝本 健	石岡市
茨城県	和子	友部町
茨城県	佐野市	

群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	山梨県	福岡県	大分県	熊本県	長崎県	佐賀県	長崎県	佐賀県	島根県	徳島県	高知県	香川県	愛媛県	高知県	香川県	徳島県	鳥取県
梅澤 肇	雨宮 肇	三澤 茂	中村 卓	中村 秀夫	清瀬市	東金市	松戸市	中村 英夫	中村 良元	鎌口 秀夫	新潟市	小田原市	上尾市	東京市	木本 文三	吉永 保義	吉永 康男	吉永 保義	木本 文三	前島 泰	岡山県	広島県	山口県	木本 文三	廿日市市	高梁市	東出雲町	
辰雄	妙義町	英治	英夫	燕市	糸魚川市	水見市	押水町	赤池 嘉久	渡部 英士	菊吉 増穂町	未永 秀一	和泉村	押水町	高峯 正問	松田 鐵夫	松田 昭夫	高峯 正問	松田 鐵夫	鎌口 秀夫									
片品村	南河原村	梅澤	辰雄	燕市	糸魚川市	水見市	押水町	嘉久	菊吉 增穂町	菊吉 增穂町	秀一 和泉村	和泉村	押水町	正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	高峯 正間	

全国社会教育委員連合表彰規定
表彰は次の者について、「社教連」
会長が決定する。
一 永年社会教育委員として在任し、その功績顕著なる者。

二 都道府県または指定都市単位
三 指定都市
四 指定都市
五 指定都市
六 指定都市

好評発売中

「社教情報」No.47

特集 奉仕活動・体験活動の推進

定価1部 350円

に結成された社会教育委員の団体の長として、永年「社教連」の発展に寄与した者。

三 「社教連」または都道府県社会教育委員連絡協議会の専任職員として勤務し、業績が特に優秀であると認めた者。

には、約一〇〇〇万円の累積赤字となることが想定されます。この状況を解決するにはどうするか。いくつかの選択肢が考えられます。
第一には会費の値上げ。
第二には事業の縮小。
第三には新たな財源の創出。たとえば、新たに社会教育委員になつた方からいくらかの入会金を頂くなど。この件については、秋の全国大会（秋田大会）にあわせて臨時理事会を開催し、さらに議論を詰めて行くこととなりました。

文部科学省から

「人材・教育・文化大国」の実現に向けて



折原 守
(生涯学習政策局
社会教育課長)

これからの人材育成プラン

本年四月より完全学校週五日制が実施され、教育改革の実現に向けて、種々の施策もいよいよ本格的に動き出しました。このもとで、子どもたちが自然体験や社会体験などを積極的に行い、確かな学力とともに豊かな心やたくましさが育つことを期待しています。そして、そうした期待の先には、人づくりを通じた「人材・教育・文化大国」の実現があります。

去る八月、「経済財政諮問会議」において、遠山文部科学大臣から、これからの人材育成についての具体的なプランが、「人間力戦略ビジョン」として発表されました。このビジョンは、「新しい時代を切り拓くたましい日本人の育成」から自立と創造へ」と題され、様々な分野に係る施策を一体的に再編成し、六

つの柱で推進しようとするものです。「確かな学力の育成」などとともに、この柱の一つに、「豊かな心の育成」が掲げられています。この中では、子どもたちに、善惡の判断や社会のルールを守るといった基本的な倫理観、公共心を身に付けさせるとともに、他者を思いやる心を育むことは重要であるとの認識の下、「奉仕活動・体験活動の推進」等を行うことが示されています。

現場が大切

これに先立ち、七月には、中央教育審議会において「青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について」の答申がなされました。この答申では、「私は、これまで以上に社会教育で、私は、これまでも大事であります。その際、あらためて各関係団体、市町村、都道府県、そして国が手を携えていくことが大事であり、それが「人材・教育・文化大国」の実現を促進することになると思います。その際、あらためて各地域、各施設等で実際に何が行われ、何が課題となっているかといった、

潤追求を目的とせず、社会的課題の解決に貢献する活動を幅広く「奉仕活動」と捉え、個人や団体が支えあう新たな「公共」による社会をつくっていくために、このような「奉仕活動」を社会全体として推進する必要がある」として、このための推進方策等が提言されています。

文部科学省としても、答申等を踏まえ、関係の方々の御理解や御支援をいただきながら、今年度より、奉仕活動・体験活動を推進するための協議会や支援センターの設置など、体制の整備を全国的に進めてきており、今後、あわせて全国フォーラムの開催など社会的気運の醸成に向けた取組を進めていくこととしています。

このためにも、会員の皆様方から折々に直接「ナマ」の声をお聞きできれば幸いに存じます。よろしくお願い致します。

好評発売中

生涯学習社会の社会教育 平成14年改訂版 —社会教育委員必携—

伊藤俊夫 編

定価1,200円(税別)

発行 (財)全日本社会教育連合会

TEL 03-3580-0608

読書運動を具体的に進めよう

鈴木 勲



昨今の教育問題で世上喧伝されているのは学力低下の問題であろう。四月一日からスタートした学習指導要領がその元凶として指弾されている。

文部科学省は、学習指導要領が最低基準であるとか教科書検定に発展的な学習の部分を許容するとか、大臣の「学びのすすめ」などで軌道修正を行っているので、学力低下問題は下火になつてゆくであろう。

それよりも憂うべきは子どもの道徳心の低下である。学力低下を心配する聲は大きいが、道徳心の低下を憂うる聲のないのはどうしたことであろう。

私は『日本教育』(日本教育会発行)に「学力低下よりも道徳心低下を憂う」と題して道徳教育のアレルギーを解消し、道徳を教えることをためらつてはならない、と書いた。

今にして思えば、学力低下と道徳心低下の両方に對し効果的な対策方

法があることを提示すべきであった。

それは、子どもの読書運動を、全国的に、各地域で具体的に進めるこど、これである。

昨年のOECDの学習到達度調査で日本の高校生の読書活動が参加国中最底との結果が出たが、この傾向は、小・中学生や大人も同じで、書籍の読書率が年々低くなっていることが毎日新聞の「読書世論調査」で明らかになっている。

昨年暮に子どもの読書活動推進法が成立し、文科省も七月に「子ども

見広告を全国の中央紙・地方紙に掲載した。出版不況に苦しむ出版社や個人の涙ぐましい協力で実現した広告を読んで下さった多くの方々からは、はじめて知ったという反響があり、市町村当局に働きかけようという氣運が広がっている。

最近の脳科学の研究では、「読み書き・計算」が前頭葉を活性化させ、ほんとうの意味での生きる力につながることが確かめられている。(東北大学川島隆太教授)『教育ジャナル』十月号)。

社会教育委員は、地域の教育活動の力強い推進力である。読書を通じて子どもたちが知的欲求を充足させ、それと共に読書によって道徳心、倫理観を育むことがいかに大切なことを訴え、読書運動を具体的に推進して頂きたい。

好評発売中

社会教育委員の経緯をひもとく

社会教育委員の歴史研究

蛭田道春 著

定価3,000円(税別)

発行 (財)全日本社会教育連合会

TEL 03-3580-0608

好評発売中

平成11年・13年の改正に対応

改訂 社会教育法解説

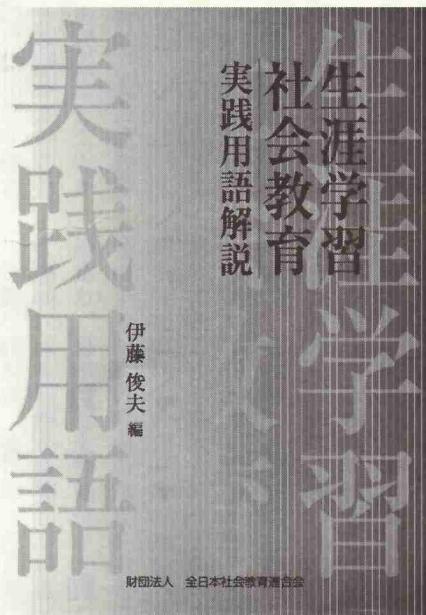
井内慶次郎 山本恒夫 浅井経子 共著

定価1,000円(税別)

発行 (財)全日本社会教育連合会

TEL 03-3580-0608

関係者待望の1冊！ 生涯学習・社会教育実践用語解説



伊藤俊夫 編
定価1,800円（税別）
B6判 192頁

生涯学習・社会教育の現場で日常飛び交う用語、558項目についてわかりやすく解説。
初心者からベテランまでぜひ1冊お持ちいただきたい、ハンディサイズの用語解説。

収録用語例

生涯学習 社会教育 NPO
ワークショップ アドボカシー
ハンズ・オン アウトリーチ
新子どもプラン 通学合宿
グループダイナミックス

お買い求めは、お近くの書店または下記まで

発行（財）全日本社会教育連合会

電話 03-3580-0608

FAX 03-3580-2869

編集後記

今年の夏は、異常気象というか、西日本、関東などは三〇度以上の真夏日が続く一方、東北から北海道にかけては冷たい雨の日が多くたようですが、県の社会教育担当者に電話をして「お暑いですね。」などと「こっちは雨で寒いです。」といわれ、日本の東西・南北の長さを改めて知る思いでした。

全国社会教育研究大会も昨年の沖縄から今年の秋田にと、まさに南から北へです。各ブロックの研究大会もそれぞれ開催が進んでいます。詳細は次号でお知らせします。

今回の「社教連会報」は、宮越会長に巻頭言をお願いし、また鈴木熱顧問（前会長）にも原稿をお引き受け頂きました。

「社教連」は、今、財政問題に苦しんでいます。その原因は、近年の低金利と国、地方自治体の財政難からくる補助金の削減です。こうした中でこの会を継続し、さらに発展させるには、全国の社会教育委員の皆様の熱意とご支援が頼りです。

「社教連」へのご注文、ご意見その他何でも結構です。「社教連」事務局まで、お便りをお寄せください。お待ちしております。（Y・K）

ほかに「北から南から」として、三人の県社連の会長さんに近況を書いて頂きました。社教連会報は全国の三万人以上の社会教育委員さんが目を通してくださるものです。今後ともこうした各地の動きを大切に、皆様にお知らせして行きたいと思っています。